



編集・発行

一般社団法人八幡平市観光協会

責任者

会長 田村正彦

◆年度始めのご挨拶

令和6年度もいよいよ始まりました。

令和5年度中は八幡平市の全面的なご協力により様々な観光施策に取り組むことができ、多大な成果をあげることができました。

特に受託事業として取り組んだ観光印刷物の作成、ホームページによる情報発信、八幡平自然散策バスの運行及び十和田八幡平国立公園誘客対策事業においては観光誘客への効果は絶大でした。

令和6年度においても、これらの事業に引き続き取り組むとともに更なる誘客に努めてまいります。

その一つに、観光庁の「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業」、いわゆる富裕層向け誘客呼び込み事業に積極的に関与し、また、インバウンド事業にも積極的に取り組み、八幡平エリアが持つさまざまな資源や価値を広く発信し、より多くの方々に八幡平へ訪れてくださるようしていきたいと考えています。

また、東北の小学生を対象にした「ラグフェス in 東北」を昨年に引き続き誘致し、宿泊に結びつくスポーツ行事を行政及び関係団体と連携して進めてまいります。

定着してきている「八幡平ドラゴンアイ」という観光資源を活用した誘客への取り組みや、自転車のヒルクライムなどのスポーツ大会や各種合宿の誘致などにも力を入れてまいりたいと思います。

八幡平市の各種事業につきましても、多くの観光客が八幡平市を訪れるよう、関係機関と連携し観光振興を推進してまいります。

最後になりますが、会員の皆様のご健康、ご多幸、発展を祈念申しあげ年度初めの挨拶とさせていただきます。



◆令和6年度事務局体制

事務局長	中軽米昭彦（留任）
次長	海藤 美香（留任）
主事	田代 美香（留任）
主事	坂本 繁一（留任）
主事	高橋 美里（新採用）

※総務係長斎藤かよ子は令和6年3月31日付、主事補上野聖羽は令和6年2月29日付で退職いたしました。今後のご活躍をお祈りしております。

◆会議予定

○8月9日 第2回理事会



※会議関係者の方々は日程確保をお願いいたします。案内は後日送付となります。

◆主な出来事

- 4月15日(月) 八幡平アスピーテライン開通式 (松尾八幡平ビジターセンター)
- 4月20日(土)~21日(日) Kids Jumping フェスタ in 八幡平 (桜公園イベント広場)
- 4月26日(金) 八幡平樹海ライン開通式 (松川ゲート前)
- 4月26日(金) 八幡平自然散策バス運行開始
- 5月3日(金) 桜松神社例祭・不動の滝まつり (桜松公園)
- 5月26日(日) 七時雨山山開き (西根寺田登山口)
- 5月31日(金) 八幡平山開き (八幡平山頂レストハウス)
- 6月16日(日) 裏岩手連峰開山祭 (松川荘駐車場)
- 6月28日(金) 一般社団法人八幡平市観光協会定時総会 (八幡平ハイツ)
- 7月1日(月) 岩手山山開き (岩手山焼走り国際交流村ホール)

◆八幡平山頂レストハウス情報

八幡平山頂レストハウスは4月15日(月)に今シーズンの営業を開始しました。建物の最下階(大型バス駐車場側・秋田県)は岩手・秋田のお土産が揃う売



店、その上階には名物の岩手・秋田のコラボメニュー「源太カレー稲庭うどん」や牛丼、焼きそば、おでん、コーヒーなど軽食が楽しめる食堂と、パンフレットなどをそろえた観光情報コーナー、地上1階(乗用車駐車場側・岩手県)には自然環境情報コーナー、休憩スペースがあります。八幡平散策の際にはぜひご利用下さい。

- ◆営業時間：午前9時~午後5時 (夜間通行止め期間は午後4時半閉店)
食堂/午前10時~午後4時 (ラストオーダー/午後3時半)
- ◆11月上旬(八幡平アスピーテライン・樹海ライン閉鎖まで) 無休

◆案内

■「訪日外国人誘客促進事業」

訪日外国人観光客を受け入れた、市内宿泊業者と旅行会社等に対し助成します。
内容については別添要項を参考にしてください。

- 「ドライブマップ」、「八幡平自然散策バス(裏面は八幡平トレッキングマップ)」のチラシ必要な方は、観光協会事務所までお越しくださるようお願い致します。

◆八幡平ドラゴンアイ

八幡平ドラゴンアイへ、今年も多くの人を訪れました。去年は、渋滞緩和策を講じたことが功を奏して大渋滞は免れました。今年は、新聞や全国放送のテレビで取り上げられたことにより、かつてない大渋滞が引き起こされました。「3時間待っても着かなかったので戻ってきた。」「どうしたらドラゴンアイを見れるのか。」などの話を聞きました。

今年の最大の見ごろは、開眼前の5月25日だと私(誰?)は思います。

あとがき：お酒のおいしい季節になりました。

お酒の正しい注ぎ方をひとつ。ビールは両手でビール瓶を持ってラベルを上にして注ぐ。お銚子の場合は片手が基本。お酒を注ぐ際に手のひらを上に向けて注ぐのは「さかさつぎ」といって失礼に当たるので注意が必要です。お酒はほどほどに楽しくどうぞ。